


第3回社会人景観トレーニング

—熊本・白川編—

「場」を読む力 × 前提条件を見直す力 × 的確に表現する力

風景をとらえ、デザインする力を身につける!!



風景デザイン研究会は平成18年に発足した研究会です。当研究会は、「絶え間ない実践の中で美しい風景を創ることを理念としながら、九州及びその周辺地域を主たるフィールドとして、地域の美しい風景の維持・育成・復元を推進するための諸活動を行うこと」を目的としています。社会人景観トレーニングは、建設コンサルタント等で風景づくりに関わる中堅技術者の方を対象とした演習プログラムであり、第一線でご活躍されている講師陣によるカリキュラムを受講していただく中で、風景をとらえ、デザインする力の向上を目指すものです。

日時:2009.7.24 Fri 10:30 ~ 7.25 Sat 16:30

研修地:熊本大学黒髪キャンパス工学部1号館4階411号室
および白川「緑の区間」

講師:星野 裕司(熊本大学工学部 社会環境工学科准教授)
和泉 大作(㈱建設技術研究所九州支社都市室)
久留島 卓朗(㈱建設技術研究所九州支社都市室)
高尾 忠志(九州大学大学院工学研究院特任助教)

定員:20名

(風景デザイン研究会会員限定—先着順)

※中堅技術者レベルを対象としています。

参加費:[建設コンサルタンツ協会員]

15,000円

[建設コンサルタンツ協会員以外]

30,000円

※熊本大学の下記の施設で宿泊が可能です。

ご希望の方は申し込み時にあわせてご連絡ください。

A.<すの木会館(1泊3800円、5室)

B.知命堂(1泊2300円、7室)

なお、室数に限りがありますので、先着順とさせていただきます。

申込方法:別添の参加申込書にて7/15(水)までにご登録下さい。

・先着順受付となっておりますので、参加可否につき

まは事務局より改めてご連絡致します。

・受講者の方には改めて詳細内容をご連絡致します。

主催

(社)建設コンサルタンツ協会九州支部

〒812-0013

福岡市博多区博多駅東1丁目13-19

博多駅東113ビル 8階

tel:092-434-4340 fax:092-434-4342

風景デザイン研究会

〒819-0395

福岡市西区元岡744番地

九州大学伊都キャンパス ウェスト2号館1104号室

九州大学大学院工学研究院建設デザイン部門内

tel:092-802-3392 fax:092-802-3391

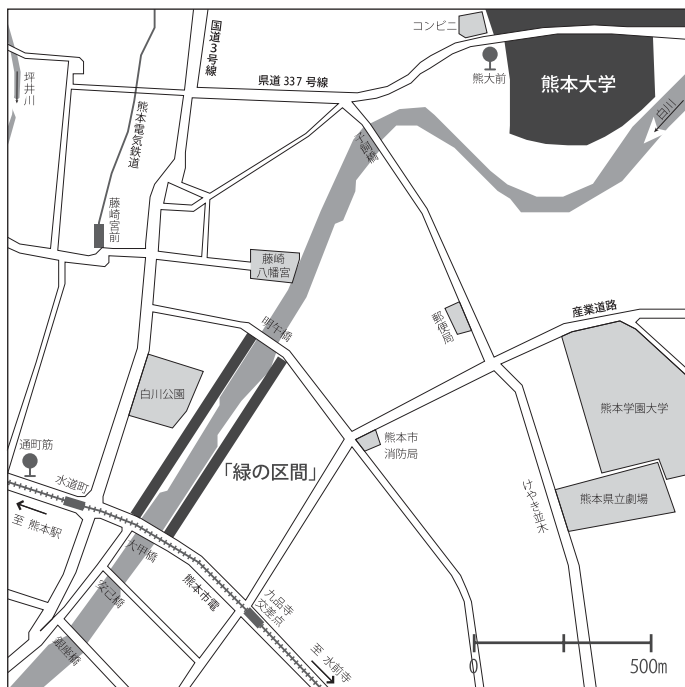
PROGRAM & PLACE

1Days

7/24 Fri

熊本大学工学部1号館4階411号室集合

- 10:30 — ガイダンス
- 10:40 — 白川「緑の区間」デザインプロセスレクチャー
- 12:00 — 熊本大学→白川「緑の区間」移動
(昼食)
- 13:00 — 現場視察(グランドワーク)
- 15:00 — 白川「緑の区間」→熊本大学 移動
- 15:30 — ディスカッション、課題検討①
- 18:00 — 発表・講評
- 19:30 — 懇親会



2Days

7/25 Sat

熊本大学工学部1号館4階411号室集合

- 09:00 — 課題検討②
- 12:00 — 昼食・休憩
- 13:00 — 課題検討③
- 14:30 — 休憩
- 15:00 — 講評会
- 16:30 — まとめ、終了予定

Introduction 今年度の研修題材「川と街をつなぐ空間デザイン」

熊本の市街地を流れる白川は「都市の顔」のひとつだといえますが、度重なる水害のため、流域住民にとってネガティブな印象を与えています。一方、白川の市街部でも最も中心的な位置にある「緑の区間」は、兩岸の豊かな緑と上流に臨む立田山の姿から、「森の都」の代表景として市民に親しまれてきました。現在、「緑の区間」で行われている河川改修は、左岸側を15m程度掘削拡幅し、両岸に高さ1m程度の堤防を築くため、豊かな植栽の伐採や移植、河川と市街との関係の希薄化という問題が生じる可能性があります。そこで「緑の区間」では、樹を中心に考え、そこから人の活動へと展開していく「樹と人を中心とした都市河川デザイン」を目指しています。

今年度のトレーニングでは「緑の区間」の左岸に位置する広場デザインを対象とし、「景観設計に対する考え方」や「プロセスのあり方」を解説します。そのうえで景観に配慮した広場の設計について、実践形式による基礎的な研修を行っていきます。



TEACHING STAFF



星野 裕司

熊本大学工学部
社会環境工学科 准教授

【略歴】
1996年 東京大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻修士課程修了
1996年 (株)アブル総合計画事務所入所
1999年 熊本大学工学部環境システム工学科助手
2004年 (社)土木学会論文奨励賞受賞
2005年 東京大学博士(工学)
2006年より現職



和泉 大作

櫛建設技術研究所九州支社
都市室

【略歴】
1991年 櫛建設技術研究所入社
ダムの実施設計、河道計画、自然再生事業、過疎地の地域振興、公共事業の合意形成などの業務を経験し、現在は景観計画、景観デザイン、観光振興など多方面で業務を行っている。平成12年より白川の自然環境調査や河川整備計画に、平成20年度に「緑の区間」の設計業務に関わる。



久留島 卓朗

櫛建設技術研究所九州支社
都市室

【略歴】
1997年 櫛建設技術研究所入社
橋梁の設計技術者として10年間従事。11年目に都市室へ異動。現在に至る。この2年間は、合意形成、景観計画を中心に業務を行っている。平成20年度に「緑の区間」の設計業務に関わる。



高尾 忠志

九州大学大学院工学研究院
建設デザイン部門 特任助教

【略歴】
2002年 東京大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻修士課程修了
2002年 櫛アトリエ74建築都市計画研究所入所
2008年 東京大学博士(工学)
2004年より現職